

株式会社モビリティランド

鈴鹿サーキット

「木づかい宣言」

令和2年4月 ～ 令和5年3月

鈴鹿サーキットは、1962年に日本初の本格国際レーシングコースとして産声をあげ、日本のモータースポーツ普及に貢献してきました。

我々、株式会社モビリティランドは、これまで「鈴鹿サーキット」を運営するなかで培ってきたノウハウを結集し、未来へ向け、より豊かなモビリティ文化を創造することで「喜び」「楽しさ」「感動」を広く社会に提供し続ける企業でありたいと考えています。

今回の木づかい宣言では、鈴鹿サーキット内のレストランや遊園地モートピアの施設に三重県産の木材を使用していくことで、子供たちへ木のぬくもりとともに地元木材の「魅力」を伝え、地域の活性化や森林の保全・育成等に貢献したいと考えています。

下記施設の整備予定箇所にて県産材を使用します。

実施予定箇所：「チララのハローガーデン」内 新アトラクション周辺
フェンス、ベンチ、看板、家具類等

所在地： 三重県鈴鹿市稲生町7992
実施予定時期：2021年春

下記施設に県産材を使用していることを、鈴鹿サーキットを訪れたお客様に紹介することにより県産材をPRします。

鈴鹿サーキット レストラン S-PLAZA

施設名：S-PLAZA内buffetレストラン「そら・たべよ」
県産材使用箇所：施設内装およびシェフズカウンターの一部

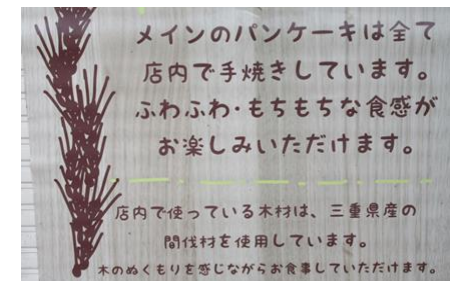
遊園地モートピア 「チララのハローガーデン」エリア

施設名：チララのフラワーワゴン（アトラクション）
県産材使用箇所：駅舎の壁面や車両ボディなど

施設名：ぶんぶんのパンケーキ屋さん（ファミリー向けレストラン）
県産材使用箇所：机や椅子、カウンター等の家具類、看板など



「チララのフラワーワゴン」車体のようす



「ぶんぶんのパンケーキ屋さん」
県産材紹介看板